



Bjorn Lomborgは、オーフス大学政治学科の統計准教授です。1998年に彼はデンマークの大手新聞に私達の環境の状態に関する4つの長い記事を掲載しました。この記事は2001年にThe Sceptical Environmentalistの出版につながり、現在デンマーク語、スウェーデン語、アイスランド語、ドイツ語で出版され、ポルトガル語、イタリア語、韓国語、日本語で出版されています。

現在Lomborgは、ニューヨークタイムズ、グローブ&メール、デイリーテレグラフ、エコノミストなどの場所での解説付きで、環境に関する議論に頻繁に参加しています。またPolitically IncorrectABC 60分、CNNBBCPBSなどのテレビにも出演しています。

2001年11月、ロンボルグは世界経済フォーラムによって明日のグローバルリーダーに選ばれました。2002年2月、ロンボルグはデンマークの国家環境アセスメント研究所の所長に任命されました。ビジネスウィークでは9つの「ヨーロッパのアジェンダセッター」の1つです。

アメリカの雑誌Esquireの2008年10月号で、Bjorn Lomborgは21世紀の75人の最も影響力のある人々の一人に選ばれました。

懐疑的な環境保護主義者の中でBjorn Lomborgは、地球環境が次第に悪化しているという広く信じられている考えに挑戦します。国際的に認められた研究機関からの統計情報を使用してLomborgは体系的に地球環境が実際に改善したという一連の主要な環境問題と文書を調べます。彼は2900以上の脚注で彼の主張を支持して、目の肥えた読者が彼の情報源をチェックすることを可能にします。

2007年に彼は本「クール・イット - 地球温暖化への懐疑的な環境保護者のためのガイド」を出版し、2010年にニューステイツマンとのインタビューで、彼は気候変動に関する彼の立場を要約しました。重要な問題だが、それは世界の終わりではない。」

ロンボルグは、限られた資源の配分に関する決定に影響を与えるために、多くの環境団体が科学的データを選択的かつ誤解を招くように使用する方法を批判しています。懐疑的な環境保護主義者は、環境保護活動家やメディアによって支持されているより警戒心の強いアカウントに対する有用な修正です。

Topics

- Academics
- Activists
- Education
- Environment
- Philosophers
- Society